



# 陵南の風

第5号

平成30年9月3日発行

<住所> 〒899-6404 霧島市溝辺町麓 1680 番地

<電話> 0995-58-2303

<HP> <http://www.mct.ne.jp/users/ryounanntyuu> 文責 阿多石 英樹

## 2学期が始まるに当たり(始業式講話より)



校長 阿多石 英樹

44日間の夏休み、どうでしたか。毎日が充実し、目標を達成し、すがすがしい気持ちで今日を迎えた人も多いかと思えます。

さて、2学期が始まるに当たり、心に留めておいてほしいことを述べます。

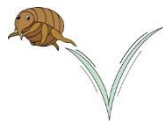
1つ目は、「陵南中ではよかった」「陵南中はいいよね」という気持ちを心の底から感じられる瞬間を、「全員」が味わってほしいと思います。2学期は、体育大会、修学旅行、職場体験学習、紅葉祭(文化祭)、合唱コンクール、クラスマッチなど、一人一人が主人公になれる場がたくさんあります。友だちのすばらしさを感じられる場がたくさんあります。「友情」を「絆」を一部の人が感じるのではなく、147名全員が感じてほしいと思います。リーダーになる人は、一部の人の「仲よしごっこ」ではなく、表に立つ人、裏方の人、先を走る人、後を付いてくる人、にぎやかな人、おとなしい人など、色々なカラーを混ぜて、全員が「よかった」と思える活動や取組をコーディネートする力を身に付けてほしいと思います。(なかなか難しいことですが、できないことはない!)

2つ目は、何事も、全力で、とことん追究してほしいと思います。「数学の因数分解がよく分からない」とき、「まあ～、だいたい分かったからいいや」で済みますのか、「テニスでサーブがうまく入らない」とき、「まあ～、半分入るからいいや」で終わるのか、「必ず解けるまで」「何度やっても入るまで」何回も何回も繰り返す、自分をごまかさない・そんな苦しい思いを乗り越えたとき、その先に成績がよくなったとか、試合に勝てたなどの結果が付いてくるのだと思います。中途半端で投げ出し、結果が出ず、涙したとしても、それは後悔の涙にしかすぎません。しんどさの向こう側、勝手に限界だと思いこんでいた自分の弱さの向こう側を、勉強や部活動、学校行事、友達づくり、他人への優しさなど色々な場面でもとことん追究(追求)してみてください。

3つ目は、「互いを認め合う」気持ちを大切にしてほしいということです。相手の批判だけをしたり、悪口を言ったり・そんな人間関係はありませんか? 物事の真偽を確かめたり、批評したりする力は、もちろん必要です。しかし、それだけでは豊かな生き方とは言えないと思います。困っている人がいれば助け、悩んでいる人がいれば声をかける・いろいろな人がいるから楽しいし、面白いのだと思います。走るのが苦手な人がいる。だったら速い人がその人の分までがんばる。そして、苦手な人は、うるさいと思われる位の声で必死に応援する。手先が不器用な人がいる。だったら器用な人は、その人の分まで、作業をがんばる。そして、不器用な人は、材料の準備をし、後片付けを一生懸命する。「汗をかく方法」は、色々あります。自分ができることをがんばり、互いを認め合う。そのような関係を作してほしいと思います。

80日間の2学期がスタートしました。みなさんの「頭」「体」、そして「心」が大きく成長することを楽しみにしています

## 限界突破!



蚤(ノミ)という虫がいます。体長は2~3mmぐらいの黒褐色をしたとても小さな虫です。今でも猫などには時たまいます。人に嫌がられた蚤はいつの間にか私たちの前から姿を消してしまいました。しかし、その小さな虫のジャンプ力はすごいのです。なんと体長の60倍の高さ=12cmぐらいまで跳び上がるのです。170cmの人間に例えると、100m以上跳び上がることになります。

その蚤を捕まえて10cmほどの高さの箱で飼った人がいるそうです。蚤は、ジャンプを繰り返しています。しかし、そのたびに箱の天井に当たります。しばらくすると蚤は、それまでのようには高く跳ばなくなりました。それを見た飼い主は、天井を高くしたそうです。しかし、蚤はもう体長の60倍である12cmのジャンプをしなくなりました。天井が高くなったにも関わらず、存在しない見えない天井に当たるのを嫌がって、自分の能力にふたをしてしまったのです。

自分の立派な能力に無意識のうちにつたをしてしまう。このようなことは、私たちの生活にはないでしょうか? 自分のもつ立派な能力を自分自身がよりよく生きていくために、家族や友達のために、学級のために、学校のために、地域のために・ひいては幸福な社会を築くために最大限に生かす。とても立派なことです。そのためには、知力、体力、そして、精神的にもすばらしい能力が必要です。そんな力をたっぷり身に付けて、世の中に明るく元気よく飛び出していくスーパージャンプを見せてください。自分の中に見えない天井を作ることなく、無制限のスーパージャンプを見せてください。そんな2学期になるよう願っています。

## P T A リサイクル活動・親子愛校作業・親子ミニバレーボール大会

8月18日(土)は、朝7:00からリサイクル活動、7時30分から第2回親子愛校作業。続いて9時30分から親子ミニバレーボール大会と今年も盛りだくさんな1日になりました。

愛校作業は、体育大会に向けた草刈りと8月から借用することになった学校裏の空地の草運びがメインになりました。(空地の草刈りは、事前に学校職員で行いました。2日かかりでした。)その草運びは、トラック4台で3、4往復かかる大作業でした。お蔭様で、学校もさっぱりとますますきれいになり、空地も駐車場として体育大会に間に合いそうです。皆様、ありがとうございました。

親子ミニバレーボール大会では、愛校作業の疲れを微塵も感じさせず、熱戦・激戦が繰り広げられました。好プレーや珍プレーが続出し、熱気と笑いのあふれる大会になりました。優勝は3年2組、準優勝は3年1組でした。保護者の皆様、生徒の皆さん、お疲れ様でした。そしてありがとうございました。大変盛り上がった、楽しい1日でしたね。夜の懇親会も楽しかったですよ。



### 体育大会へ向けて！～すでに火花が散っています～

出校日から、体育大会の練習が始まりました。(応援団は、それ以前から取り組んでいます。)昨年度から、男子と女子との「ソーラン節対決」を行っています。男女それぞれの特性を生かした踊り(女子の明るく潑刺とした踊り、男子の力強く切れのある踊り)は、大変見ごたえがあります。昨年度は、女子の勝利でした。さあ、今年の勝負の行方は。ソーラン節の競演も楽しみにしてください。陵南中学校第37回体育大会は、9月9日(日)の8:30より行います。



### 二学期に向けた職員研修

普段は、授業や学級経営、学校行事の運営等などに追われていますので、夏休みは、教職員にとって研修を行う絶好の機会です。今回も警察から講師を招いて行った「不審者対応研修」を始めに、「情報処理研修」、「人権・同和教育研修」、「セクハラ・マタハラ・パワハラに関する研修」などを行いました。この他にも、教職員は、各々が様々な研修に参加しています。二学期からの教育活動に活かしていきます。



### 9月の主な行事予定

- 3日(月) 始業式
- 4日(火) いじめ問題を考える週間(～10日)
- 5日(水) 部活動後援会長会(18:30～ 図書室)
- 6日(木) 体育大会予行練習
- 8日(土) 土曜授業、体育大会準備、緑門作り
- 9日(日) **第37回体育大会**
- 10日(月) 体育大会振替休日
- 12日(水) **1・2年課題テスト、3年実力テスト**
- 14日(金) 芸術鑑賞会
- 25日(火) **3年職場体験学習(～27日)**  
**2年修学旅行(～27日)**
- 28日(金) 1・3年1日遠足  
2年修学旅行休養措置日